

第6次総合計画の構成と期間

【基本構想】

市の将来像・基本目標を定めたもの。

目標人口
48,000人

計画期間11年 平成23年度(2011)～33年度(2021)

前期・3年
平成23年度
(2011)
▼
25年度
(2013)

中期・4年
平成26年度
(2014)
▼
29年度
(2017)

後期・4年
平成30年度
(2018)
▼
33年度
(2021)

【基本計画】

今後取り組むべき基本施策を定めたもの。「目標」「目標達成に向けての考え方」「こんなことに取り組みます」「目標が達成された姿」「みんなで目指すまちづくり指標」を盛り込んでいます。11年を3期に分け、見直ししながら進めていきます。

第6次 総合計画

【素案】

第6次総合計画の素案作りは、高浜市の個性や課題などについて市民と行政が共通認識を持ち、解決策についてともに考え、実現に向けて行動するための目標・指針とするため、市民参画を進めています。市民会議は、10の分科会を設けて話し合いを重ね、それらを4の基本目標にまとめ、まちづくりの様々な分野における将来図を「基本計画」(案)として展望しました。

「基本構想」の骨子 将来都市像／基本目標

「基本構想」における「将来都市像」と、それを実現するための「基本目標」には、これからの高浜市の姿をイメージして市民会議の皆さんとキャッチフレーズを考えました。高浜市は、行政だけでなく、住んでいる市民、高浜市をよりよいまちにしていこうと活動している団体、事業所やそこで働いている人、学校などで学んでいる人など、様々な人たちの営みによって成り立っています。それら全てを1つの家族、すなわち「大家族」と見立て、思いやり、支え合い、手と手をつなぎながら、みんなで高浜市を創り上げていくことを目指します。



〈将来都市像〉 案

思いやり 支え合い 手と手をつなぎ 大家族たかはま

思いやり

一人ひとりが、高浜市に関心と愛着をもっていこう。お互いの立場を理解・尊重し、対等で、心の通いあう関係を築いていきたいな。

支え合い

お互いに心を通わせ、助け合い、補完しあう。子どもからお年寄りまで、事業者や団体も含め、一人ひとりが持っている力や資源(知恵、技能、笑顔、産業、活力etc..)を伸ばし、高浜市づくりのために出し合い、みんなで高浜市を支えていきたいな。

手と手をつなぎ

個性の異なる者同士がつながりあい、交流を育みながらコミュニケーションを豊かにし、ネットワークを築くことでまちに多様性が生まれます。それらを高浜市の成長・発展に向けての大きなエネルギーにしていきたいな。

大家族たかはま

「個々の力で行う」「地域のみんなで力を合わせてもできないことは、高浜市全体で行う」という考え方のもと、みんなで高浜市のことを考え、行動に移していく、「市民自治都市」をみんなでつくり上げていきましょう!

基本目標①

■協働自治 地域自治、行財政運営、情報共有 etc..
「みんなで考え みんなで汗かき みんなのまちを創ろう」

“大家族”が語り合いながら“生活方針”を立て、役割を発揮し、結束して“健全家計”を維持し、みんなが幸せな生活を送れるようにします。

基本目標②

■教育・子ども 学校・家庭教育、生涯学習、文化、子育て・子育てetc..
「学びあい 力をあわせて 豊かな未来を育もう」

生涯を通じて学びあい、育みあうことによって、個性や能力を伸ばし、夢と希望と感動に出会える“大家族”を目指します。

基本目標③

■活力創造 産業、環境、循環型社会、土地利用、防犯防災etc..
「明日を生み出すエネルギー やる気を活かせるまちをつくらう」

“大家族”が楽しく暮らせる生活環境を目指し、まちの資源を活かしながら、みんながまちのエネルギーを生み出していきます。

基本目標④

■福祉・健康 地域福祉、高齢者、障がい者、健康づくりetc..
「いつも笑顔で健やかに つながり100倍ひろげよう」

一人ひとりが、いつまでもその人らしく、いきいきと暮らせるよう、お互いを尊重し、助け合いながら、あたたかく包み込む“大家族”を創っていきます。

